

## 折に触れ 四字熟語

### NO. 222 〔浮石沈木〕 ふせき ちんぼく

< 意味 > 一般大衆の無責任な言論が、道理に反して威力をもつたとえ。水に沈むはずの石を浮かせ、水に浮くはずの木を沈める意から。「石を浮かせ木を沈む」と訓読する。

< 出典 > 『魏志』孫<sup>ぎし</sup>礼<sup>そんれいでん</sup>伝

表 言： 浮石沈木に屈する

一 言： 出典の魏志は3世紀末の歴史書ですが、最近のSNSによる誹謗中傷事件を報道で見ている人の世は大昔から変わっていないのだなと思ってしまう。

参考文献： 岩波書店「四字熟語辞典」